

無料公開講座

教師のための 統計学サマーセミナー2019 ～科学的な教育評価の視点～

[講師] 原田勇希先生

2019年北海道大学理学院博士課程修了。博士（理学）。
日本学術振興会特別研究員 DC1 を経て、現在、同特別研究員 PD。専門分野は、理科教育学、教育心理学、教育統計学。
特に理科の学習意欲や適性を研究対象とした実証的研究を得意としている。学術論文は『日本教育工学会論文誌』、『理科教育学研究』、『科学教育研究』など、多数掲載。

セミナー概要

「エビデンスに基づいた教育」の視点は政策立案者だけでなく、教師による教育改善にも重要です。同時に教師が「全国学力・学習状況調査」や「PISA」などの教育に関するデータを理解し、それを適切に評価するためにも統計学のリテラシーが必要となります。

一方で教師という職業上、文系出身者の割合が高く、数学や統計学に苦手意識を持っている方が多いと考えられます。また理科や数学の教師であっても、教育データに対して統計学的な分析をした経験がない方もいるかもしれません。

こうした背景を受け、本セミナーでは現役の教師が統計学を学び、データ収集の方法と分析手法、および分析結果の評価方法を会得することを目的とします。

それにより、統計学やデータ分析に対する苦手意識を軽減し、自身による「エビデンスに基づいた教育」の実践に寄与することを目指します。また、大規模調査などの結果や教育政策を考えるために役立てて頂ければと想います。さらに、受講された先生には所属する学校内においてデータ分析を牽引するリーダー的存在としてご活躍されることを願っております。

定員 50名
(座席数等の関係で当日参加はご遠慮いただきます)

統計学

日時

2019 8/9 金

- 午前の部 9:30~12:00
- 午後の部 13:30~18:00

お申し込みはこちら



<https://kokucheese.com/event/index/569372/>

会場

高知大学朝倉キャンパス 教育学部51番教室

対象

現職教員(幼・小・中・高)、教員志望の大学生、大学院生

問い合わせ先: 高知大学教育学部 草場 実 (kusaba_m@kochi-u.ac.jp)

主催: 高知大学教育学部理科教育研究室(草場研究室) 後援: 高知県教育委員会

【お願い】当日は統計分析用フリーソフトを使用した演習を行いますので、Excel がインストールされているノートパソコンと電源コードの持参をお願いします(貸出数には限りがあります)。